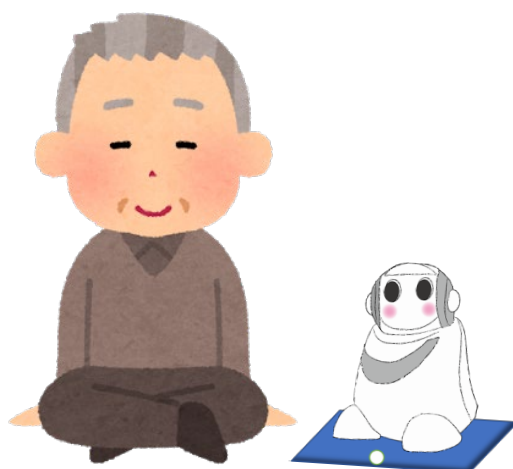


声掛けロボット 利用者概要

6か月利用実験より

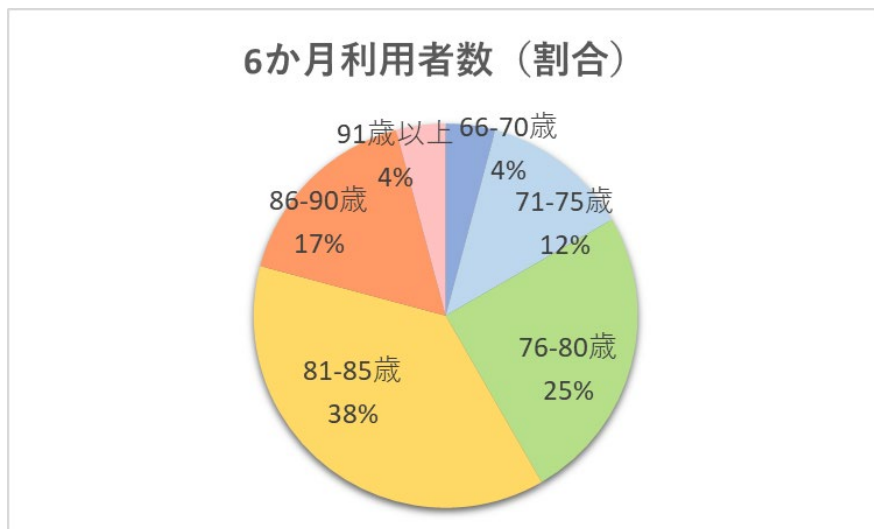


この資料は、JST戦略的イノベーション創出推進プログラム「高齢者の記憶と認知機能低下に対する生活支援ロボットシステムの開発」の成果をまとめたものです
ここでは上記の開発で利用した「あんしんクラウドfor PaPeRoi」を例としています

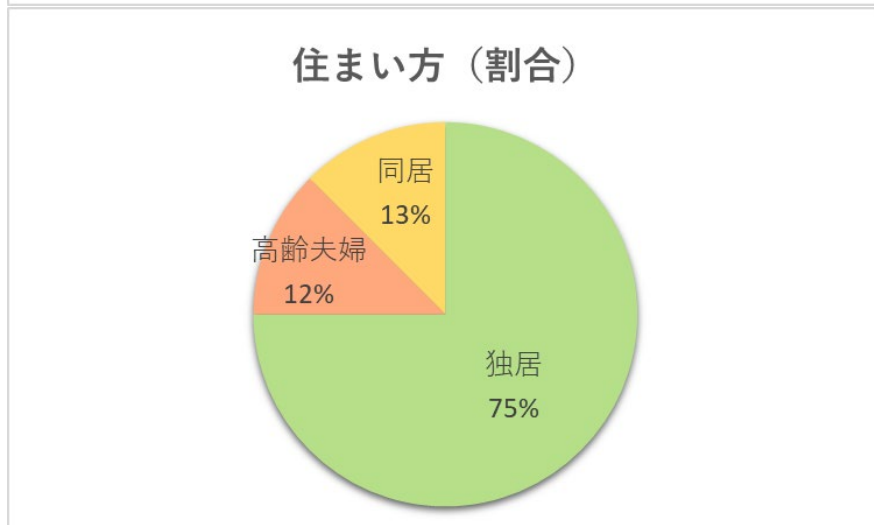
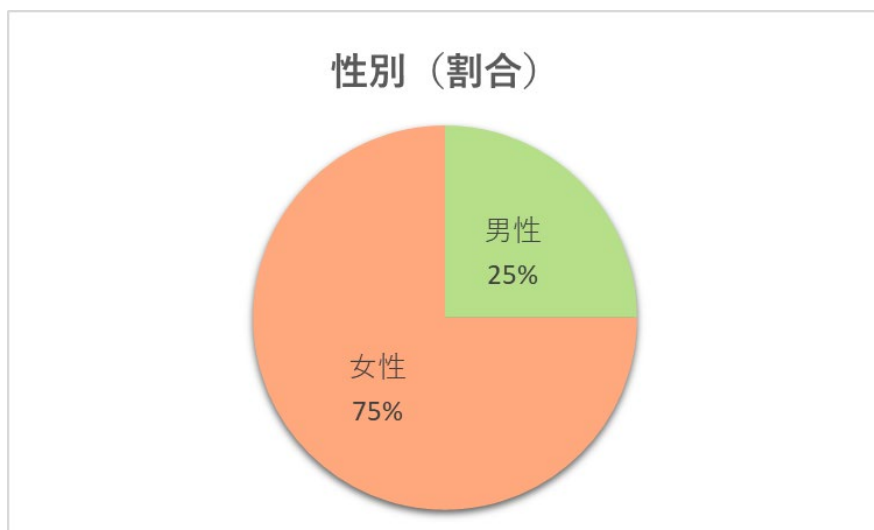
2021年4月
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
福祉機器開発部

声掛けロボットを6か月利用した方の概要

- 年齢 76歳～90歳の方のご利用が多い状態でした。



- 性別と住まい方 女性、独居の方が多く利用されました。



声掛けロボットを利用した方の主な特徴

- 6か月の利用実験に参加された方は、お試し利用でロボットを気に入ったり、ロボットに興味を示されたりしていました。

またロボットの声かけを、面白い楽しいと思う方が多くいらっしゃいました。

- 一方、実験に参加された方が気に入られた声掛けはさまざまでした。
好意的な感想が多かった声掛けを紹介します。

おはよう・おやすみ	を喜ばれた
ちょっとした豆知識	を楽しまれた
薬のお知らせ	で安心された
スケジュールのお知らせ	を喜ばれた
趣味の書物等の読み上げ	を楽しまれた

利用状況 ①認知症の診断のない方

- 持病がある方や治療を受けている方、
退院後の回復期の方に、特に活用されました。
(認知機能・身体機能の低下がみられる方を含みます。
認知症診断のない方の、35%が該当しました。)
- 「寂しい」と思われている方に、特に活用されました。
- ひとこと声掛けがあれば、励みになったり、
張り合いが出たりする方に、特に活用されました。

利用イメージ



利用状況 ②在宅の認知症の方

- 軽い認知症の方に活用されました。
※ご家族や支援者らが声掛け場面を精査し、
専門職や家族の支援と並行して、
声掛けロボットを利用しました。
(人の支援が整っていることを前提としてください)
- 適した環境と利用場面が整ったケースでは、
施設への住み替えが近い方にも
ご利用いただけました。
- ご本人がお一人のときの外出の準備、予定の確認、
話し相手（パートナー）として利用されました。
- 生活リズムが安定した方もいらっしゃいました。

利用イメージ

